



“SDGs”という言葉をよく目にするようになりました。“SDGs”とは「持続可能な開発目標」という意味で、世界中の国々が一緒になって、地球を住みやすい星にしようという取り組みのことです。

“SDGs”は2030年までに達成すべき17の目標があります。たとえば身近なところだとプラスチック問題。プラスチックは便利ですが分解されないでゴミが増えてしまいます。この問題を解決するために、木製や紙製のストロー、土に還るプラスチックのレジ袋等が開発されています。

この他にもSDGsには、貧困をなくす、ジェンダーの平等の実現などが目標に含まれています。

“SDGs”は国や自治体に限らず色々な企業でも取り組まれており、決して他人事ではありません。この機会に“SDGs”について理解を深めてはいかがでしょうか。図書館にはわかりやすく説明されている本がありますので、ぜひご覧になってください。

## 新刊図書

### 《一般書》

アンと愛情	坂木 司
復讐の協奏曲	中山 七里
夜明けのすべて	瀬尾 まいこ
あの日、君は何をした	まさきとしか
今も未来も変わらない	長嶋 有
はじめまして更年期	永田 京子
まいにち豆腐レシピ	工藤 詩織
古代エジプト解剖図鑑	近藤 二郎

### 《児童書》

こたつ	麻生 知子
氷上カーニバル	あべ 弘士
ゆめぎんこう	コンドウアキ
へんくつさんのお茶会	楠 章子
ねこの町の小学校	小手鞠 るい

## 新刊図書おすすめ!!

### 『滅びの前のシャングリラ』 凧良 ゆう



「一ヶ月後、小惑星が衝突し、地球は滅びる」  
荒廃していく世界の中で、「人生をうまく生きられなかった」四人は最期の時までをどう過ごすのか。2020年本屋大賞作家が贈る心震わす傑作。

### 『鹿の王 水底の橋』 上橋 菜穂子



2015年本屋大賞受賞作『鹿の王』の、その先を描いた命の物語。  
ふたつの医術の対立を軸に、人の命と医療の在り方を描いた傑作エンタテインメント!

## 家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。  
[http://opac-numata.lib-wa.net/web\\_opac/simple\\_search.php](http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php)

